

コア管理コスト・スペースの問題を改善

コア全周の観察・写真撮影が可能

リアルな3Dモデルで細部観察

三次元コアモデル作成技術

～両面コア箱を用いてリアルな立体コアモデルを簡単作成～

新しいボーリングデータの保存形式

ボーリングコア提供：株式会社 オザキジオサービス

三次元コアモデル（サンプル）

QRコードの読み込みで閲覧可能



表面コア

+



裏面コア

=



円柱状コア

受賞歴

日本応用地質学会
「令和7年度 研究発表会」 ポスター特別賞
国土交通省近畿地方整備局
「令和7年度 インフラDXコンペ」 審査委員特別賞

お問い合わせ

復建調査設計株式会社 大阪支社
大阪府大阪市淀川区西宮原1-4-13
TEL: (050) 9002-1769 E-Mail: 3d-core@fukken.co.jp
技術部 地盤技術課 藤田・森・小田
※箱のお問い合わせは株式会社 神谷製作所へお願いします。
その他は、復建調査設計株式会社様へお問い合わせください。



復建調査設計株式会社

三次元コアモデル作成技術

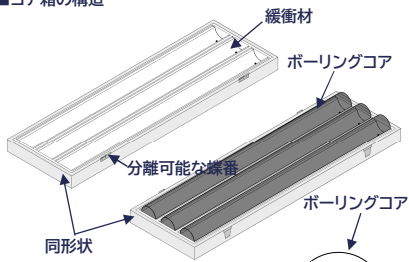
株式会社 神谷製作所にて販売開始

両面コア箱 (特許第7588754号)

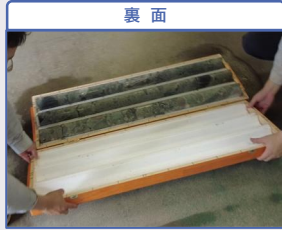
- 片面で半円以上の観察が可能
- コアに密着した緩衝材が、コア運搬時の乱れを軽減
- $\phi 66\text{mm}$ 用、 $\phi 86\text{mm}$ 用のほか、特殊孔径にも対応可能



■コア箱の構造



■緩衝材の断面形状(発泡スチロール製)



3Dスキャニングシステム (特許第7796936号)

- 32台のカメラでコア箱をワンショット撮影
- コア箱片面の3Dコアモデルが最長約3分で完成
- 表裏の3Dコアモデルから3D円柱状コアモデルへの変換は専用ソフトで約1分
- ハイエースクラスのバンの荷室で撮影が可能
- スキャナ本体は組立て式のため宅配便で送付可能

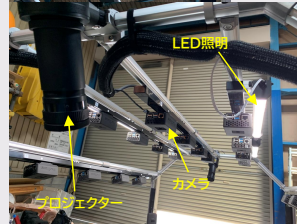
■スキャナ本体



■位置検出マーカー



■フレームに取り付けたモジュール

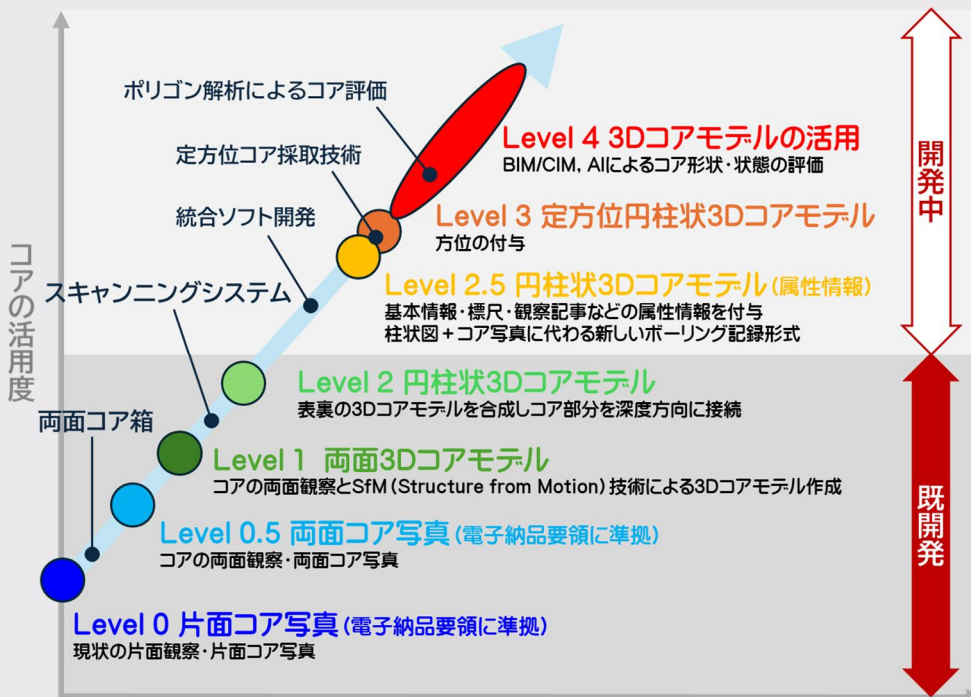


■分解・運搬



アーカイブ化レベル※

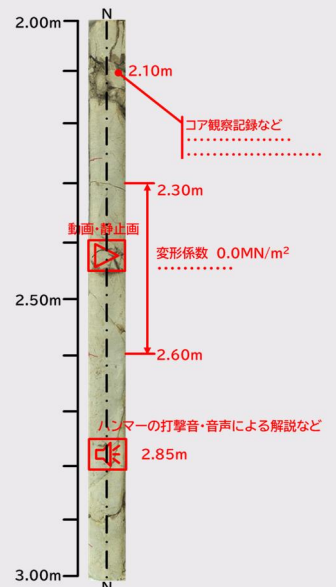
※技術開発にあたり弊社が独自に想定



■ポリゴン形状



■属性情報付与のイメージ



復建調査設計株式会社